

DS研究セミナー

ケニアの女性の医療課題に挑む：
デジタル技術の可能性

発展途上国の医療施設では、医療人材の不足や限られた医療資源、患者の多様なニーズを十分に反映できない医療体制など、複合的な課題が存在している。近年、デジタル技術は世界的に医療課題の解決に活用されているが、デジタルリテラシーの格差や医療専門人材の不足といった課題を抱える発展途上国では、デジタル技術の効果を現地の文脈に即して検討する必要がある。本講演では、ケニアの若い女性が自分に合った避妊方法を選択できるよう支援するデジタルプロジェクトを事例に、医療課題とデジタル技術の役割、現地での研究の進め方について紹介する。

講演者

ワシントン大学ポールアレンスクール
博士課程

織井理咲 氏



資料は事前配布のみです。後日の配布は致しませんのでご了承ください。
アーカイブ視聴はございません。当日の配信のみとなっておりますのでご了承ください。

主催 愛媛大学デジタル情報人材育成機構データサイエンスセンター
お問合せ先：愛媛大学デジタル情報人材育成機構データサイエンスセンター E-mail: cdse@stu.ehime-u.ac.jp

愛媛大学データサイエンスセンター(CDSE)は、AI・統計解析・機械学習等の広義でのデータサイエンスと接点のある研究者、実務家、教育者を学内外から招聘し、講演していくいただくデータサイエンスセミナーを開催していきます。

参加
無料

開催日時

2026年2月17日火
13:00～14:30

開催方法

オンライン定員300名
(Zoom・Youtube 同時配信)

申込締切

2026年2月13日金 13:00

申込先



事前申し込み制となっております。
二次元コードまたは下記URLより
お申込みください。
<https://forms.gle/eBCavvggUtuYoXo86>